



ゆるっと養生先生が
やさしく解説!

ココを診てるピャ!

中医学いろいろはにほへと

漢方相談を身近に感じてもらうために簡単な基礎知識をまとめてみました



ゆるっと養生先生。
中医学が大好き。
稲田の相棒。
口ぐせは「ピャ」



中医学では、同じ症状、疾患であっても個人の体質や状態によって証(診立て)が異なり、治療法(漢方薬)も異なります。各個人が自分の体質を知る事が大切です。お悩みの例をもとに、私たちが診ているポイントを解説していきます。

患者さんの現在の状態を判断し、治療を決定する『四診』。
望診・聞診・問診・切診の4つで構成されています。

- 望** 視覚による観察
顔色・表情・体型・皮膚の状態・動作・舌の状態・精神状態
- 聞** 聴覚・嗅覚による観察 声・におい
- 問** 対話によって症状を把握・いわゆる問診
自覚症状・疾病の発生・経過・治療歴・家族歴・既往歴・現病歴・嗜好など
- 切** 直接患者さんに手を当てて確認 脈診・腹診など
※病院や鍼灸院では確認することが多いです。



弁証論治... 証を見極めて治療法を決める

どこの (臓腑弁証)
五臓(肝心脾肺腎)どこに病因があるか

A子:舌のむくみ・苔が厚い⇒脾胃(消化器系)

なにが (気血水弁証)
足りないのか、余分なのか、滞っているのか

苔が厚い・倦怠感⇒水が余分にある

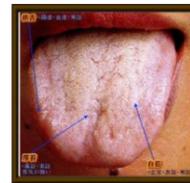
どうなっているか (八綱弁証)

- 陰陽・表裏・寒熱・虚实
- 慢性か急性か 数日前からの症状⇒急性
- 熱があるか冷えているか 冷えあり・白苔・熱症状なし⇒冷え
- 体力と病邪の勢い 声にハリあり・苔が厚い⇒体力は消耗していない



今回のお悩み例:オリーブA子さん **お悩み:胃痛、吐き気 (40代 女性)**

舌を診る「舌診」が中医学ではとても重要。
A子さんの舌は白っぽく、むくみ、苔が厚い人ので水分代謝が悪いピャ。
でも声にハリもあるし、動作も落ち着いているから急性の症状かな?
病歴はなし。数日前に暑くなってアイスやスイカを食べるようになってからの
症状だと。冷え・倦怠感・口の渇き・食欲不振あり。発汗はなし。
...これらの情報から証を判断するピャ!



A子さんの舌

今回のお悩みの女性は、脾胃(消化器)に余分な水分が
たまって冷えているようだピャ!
これを改善するために、脾胃の水はけを良くして温める
漢方を使うピャ!



中医学の診立て方法



身体全体のバランスを診ています!